

しどういん

発行
厚木市青少年指導員
連絡協議会
編集 広報部会
厚木市中町1-1-3
TEL 225-2580

ここ数年、年少少女フェスティバルがアミューあつぎの7階と8階で行われていることは周知されているとはいえ、やはり案内所がどこにあるのか分からず、直接会場を回る人がほと

多い。年少少女フェスティバルは、アミューあつぎの7階と8階で行われていることは周知されているとはいえ、やはり案内所がどこにあるのか分からず、直接会場を回る人がほと



なりわい節 披露！

今年度の年少少女フェスティバルも皆様のご協力により無事に開催することができ、会場はいつもながら子どもたちの歓声と笑顔に包まれていました。物づくりの楽しさを通して子どもたちには創造性を養ってもらうことも大事だと思っています。未来を生きる子どもたちにとって「創造的に考えられることは大きな強み」であり、問題にぶつかっても周りが思いつかないような方法を考えだし克服していくでしょう。今、遊び道具はたくさんありますが、子ども自ら工夫して手作りする中で、創造性が育つだけでなく完成した時の喜びを知ることができるとは思っています。

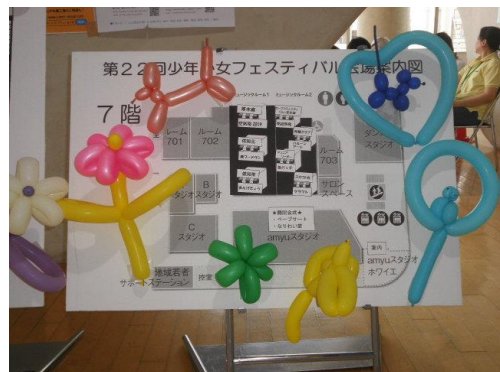
今後、毎年楽しみにやっている子どもたちの為に各種団体や行政と協働しながら、年少少女フェスティバルを続けていければと思います。

物づくりの楽しさと創造性

厚木市青少年指導員連絡協議会会長 川田 房江



遊び道具 全員集合



年少少女フェスティバルを振り返って

団体育成部会長 中島 道夫

5月19日（日）アミューあつぎにて第22回年少少女フェスティバルが行われました。会場は7階と8階に分かれて盛況に行われました。当日は好天に恵まれ、来場した子どもたちは、いろいろな完成品を手にとって目が輝いていました。私たちは、チラシ配り、会場の警備、案内所の設置・運営と見本品の展示、それと、なりわい節の準備・運営、ペープサートの準備・運営等と地区のブース以外にも来場者に楽しんでもらう工夫を行いました。案内所では、来場者に会場の案内とスタンプカードの配布、子どもたちに景品を渡し、その他、細かな要望・質問にもお答えしましたが、景品がもらえることを知らない来場者が、景品をもらわないで帰ってしまったという場面もあったようで、ご迷惑をおかけしてしまいました。この場をお借りして、お詫びいたします。

そして、事業の企画や運営なども行います。初級、中級、上級研修会においてジュニアリーダーとしての活動について、大人と子どものパイプ役として日々活動しています。

ジュニアリーダーの活動紹介

■頑張れ！中学生ジュニア

陸合南地区 福岡典秋

陸合東中学校区ジュニアリーダーは中学生主体で、地区会などの活動をお菓子を食べるなどして楽しく行っています。

ダンスクラブの紹介をして子どもたちに興味を持ってもらうようにしています。今は子ども会の入会者や子ども会の数が少なくなっているため、宣伝効果はあまり期待できないようです。そのため、例年3月に小学校5年生と6年生を対象としたお楽しみ会という勧誘活動を行っています。内容はジュニアリーダーの活動紹介、レクリエーション等です。ジュニアリーダーと直接触れ合うことで興味を持ってもらいます。さらに、厚木中学校の部活動勧誘時にも募集活動を行うなど、いろいろ工夫をしています。

今年度会長となりました小貼中学校区の川瀬です。日頃、皆様からたくさんのご支援ご協力をいただき、誠にありがとうございます。



頑張れ ジュニアリーダー

5月に中学校の全校集会でジュニアリーダーズクラブを紹介し、また、写真入りの活動報告を各階に貼り、新規入会者の募集を行いました。中学生主体とはいえ、頼もしい限りです。今後のさらなる活躍を期待します。

今年度会長となりました小貼中学校区の川瀬です。日頃、皆様からたくさんのご支援ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

編集後記

平成から令和へ。菅官房長官の新年号発表に日本中が湧き、日本の新しい時代が幕を開けました。

そして、令和元年の夏は前半は雨、後半は猛暑と大変な中、高校野球にもつい熱が入り、終わってしまえば、いよいよ秋の気配を感じる日々です。その中41号『しどういん』完成に向けた広報部会一丸となった紙面づくりに対する熱意に感謝です。私たちの任期も残すところ半年となりました。次は各地区の活動報告となる「青少年とともに」の発刊となりますので、準備のほど、よろしく願っています。

（緑ヶ丘）



あゆみ回廊

防災クイズ 説明中



厚木市ジュニアリーダーズクラブは市内13中学校区ごとに組織されており、中学1年生から高校2年生まで約180人の会員がいます。主な活動は、子ども会や自治会などからイベントへの依頼を受けて、ゲームなどを通じて子どもたちと交流することです。地域のお兄さんお姉さんとして、大人と子どものパイプ役として日々活動しています。



興味のある中学生・高校生はぜひ参加してみませんか。これからも、皆様からのご協力よろしくお願いします。

■あゆキャンに期待■

小貼地区 杉沢三千代

小貼中学校区のジュニアリーダーズクラブでは毎月1回地区会を行い、終了後に「報・連・相」の徹底及びゲーム研修を会長・副会長を中心に行っています。その中で子ども会、育成会、児童館と地域からの依頼があればジュニアリーダーとして一人一人が責任をもって参加をしてきました。その甲斐もあり、7月27日、28日にかけて七沢自然ふれあいセンターで自

少年少女フェスティバル感想

■ビックリ、キラキラ■

依知南地区 花和由香

当地区は毎年万華鏡を製作しています。袋詰めされた材料から子どもたちに中身を出してもらうのですが、バラバラになっている材料からはそれが万華鏡

顔を上げた時のパツとした笑顔。この瞬間が私はいつも大好きです。

また、来年も作りに来て欲しいと思います。

■水でっぼうで遊ぼう！■

相川地区 三浦康弘

私は、今回2度目の少年少女フェスティバルに参加しました。令和新时代の幕開けと時を同じくして、3年間不在だったジュニアリーダーが3人、新たに加わりました。この内2人が参加し、ジュニアリーダーと共に楽しい時間を共有できました。

出し物は、前回と同じ水でっぼうでした。子どもたちが水を飛ばすのを楽しみにしながら一生懸命に取り組み、そして完成した水でっぼうで嬉しそうに水



上手にできるかな？



真ん中を狙って GO!

を飛ばす様子を見ると、昔遊びの光景を見ているようで、自分の子ども時代を思い、懐かしく感じました。

改善点など多々ありましたが、地元の生まれの私は、子ども時代になかったイベントなので、長く続けてほしいと思います。

■えーえー飛び出す絵！■

厚木北地区 岡田由起子



でたあ～

てくれました。子どもたちは、ひもを引くと絵が飛び出ること、驚きと興味を持ってくれました。

中には初めてハサミを使う子がいきましたが、みんな自分でハサミを使い、何が飛び出すかを考え、組み合わせます。最後にひもを引き、見事飛び出したとき、どの子も本当にキラキラした笑顔を見せてくれました。

■グローバルな世界へいざ！■

森の里地区 徳田勝彦

当地区では、ナイフを使う「スーパー竹とんぼ」作りです。ナイフの扱い方を子どもたちにつまかく教えるのが青少年指導員の腕の見せ所です。

今年度は、国際色豊かな子どもたちの参加が多かったのが印象的でした。まだ日本語はおぼ



いっぱい飛べ！

野外指導者講習会に参加して

■初めての体験■

睦合北地区 工藤正

雨上がりの朝、ヤマビルにおびえながら七沢自然ふれあいセンターで行われる野外指導者講習会に参加しました。県より2人の指導者を迎え、自然とのふれあい、野外でのゲームを楽しく体験し、子どもたちへの教え方等を親切丁寧に教えていただきました。

自然体験プログラムでは、センター内で植物を拾い集め、それを組み合わせてディナーをイメージし、題名をつけ、グループの発表。こんな遊び方があるんだなあと、感動しました。



七沢スペシャルディナー



カップ (左) とポッチャ

ゲームでは、とても夢中になり勝利に対する高揚を久しぶりに味わうことが出来ました。

■初めてのポッチャ体験■

南毛利南地区 久保勝寿

自然体験プログラムと4種のゲーム研修という盛り沢山の講習会でした。

ゲーム研修では「ポッチャ」を初めて体験しました。2チームに分かれて、白い目標球めがけて球を投げ、目標球に最も近づけたチームの勝ちというシンプルでゲームです。ちょっと柔らかくて変形する球をただ投げるだけではなく、どこに転がっていくのかさっぱりわからないので、笑い声と悲鳴が飛び交いました。

後日テレビでポッチャの試合を見ましたが、見るよりやるほうが面白い競技でした。

■子どもたちの可能性■

依知北地区 高橋克徳

少年少女フェスティバルなど多くの活動を通じて私が感じたのは、子どもたちの可能性でした。

我々、大人も驚かせる発想や柔軟性に触発され、一緒に楽しみながら学んでいけるとても貴重な体験をさせてもらった気がしています。

今後活動していく中で、子どもたちと一緒に考えて、活動していければと思います。

■自分も成長■

荻野地区 菱刈拓也

何も分からない私に先輩の優しい指導のお陰で、少しずつ理解を深める事ができました。

青少年指導員の活動は多岐に渡ります。デイキャンプや公民館まつりへの参加を通じて、ジュニアリーダーをはじめとした子どもたちの育成に対する諸先輩方の思いを実感しました。私も自身もジュニアリーダーとともに成長できるよう精一杯頑張っていきたいと思っています。



新任青少年指導員の意気込み

■若い人の力に！■

睦合西地区 吉田光男

1年目は無我夢中でしたが、2年目はそれ以上に青少年の育成に少しでも役立てればと思っています。

文化部会の練習や地区のイベント等に参加しながら今後は、いろいろな人のエネルギーを吸収し、今までの人生経験を生かし、次の時代を背負っていく若い人たちの力になれるよう活動してまいります。



■理解と支援■

南毛利地区 吉澤顕

団体育成部会に所属し地区会や研修会に参加してジュニアリーダーと意思疎通を取れるように心がけました。

特に面白かったのは冬季初級研修会で、ジュニアリーダーがどのようなことを考え活動しているのか、そういった点を注意しているのかを理解することができました。

今後ジュニアリーダーが積極的に活動できるように支援をしていきたいと思っています。

■青少年課から■

毎年、青少年指導員の皆さんには、厚木市成人式「はたちのつどい」に全員体制で参加して、新成人をお祝いするとともに、受付や会場内外の警備や誘導、舞台の進行補助まで、当日の運営に係る様々なサポートをしていただいています。初めての方からベテランの方までいらっしやいます。成人式当日に、以前ジュニアリーダーだった新成人たちが、お世話になった青少年指導員の方を見つけて、久しぶりの再会を喜び、懐かしんでいる姿を見かけると、青少年指導員の皆さんとジュニアリーダーが築き上げた絆を感じて、とても感慨深い気持ちになります。

厚木市では、ジュニアリーダーの多岐にわたる研修を開催しています。この研修に参加してくださる青少年指導員の方々が年々増えており、自分の地区だけでなく、厚木市のジュニアリーダーを全員で育てていこうとする青少年指導員の皆さんの熱意を感じます。

青少年指導員の皆さんには、ジュニアリーダーに対して、時に優しく時に厳しく、ご指導いただくとともに、楽しく、そして有意義な活動をしていただけることを期待しております。